

# 前方後円墳の時代と古代人の暮らし

こども学芸員 鹿野秀至 葛西陸 高橋健将 本巢市教育委員会社会教育課

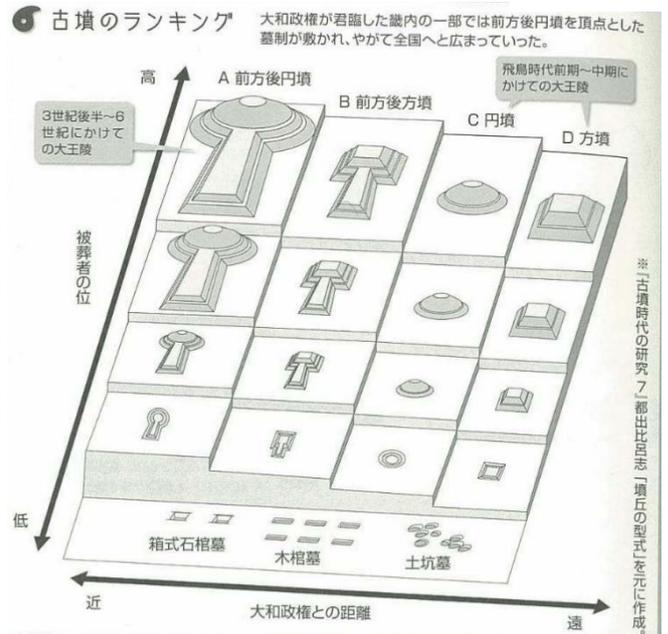
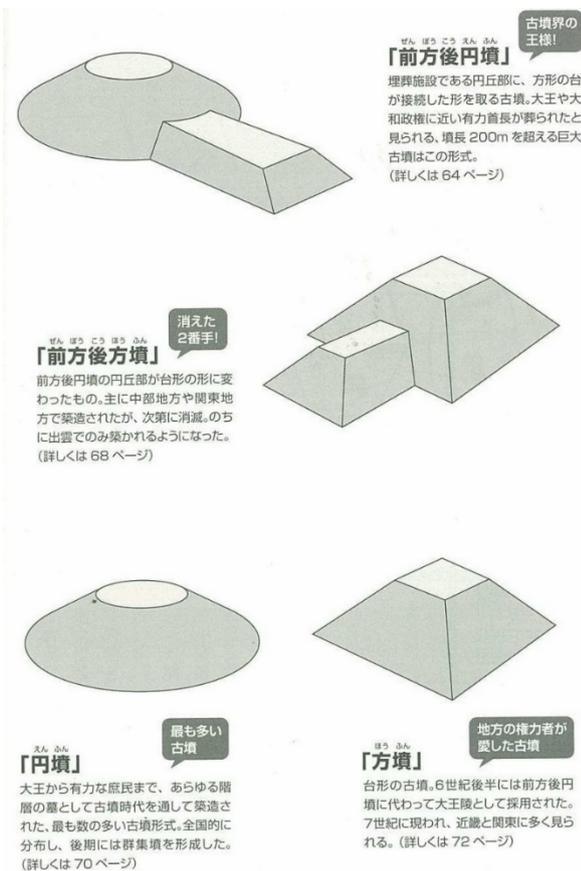
## ① 船来山古墳群のすごいところ→400年以上も古墳が造られ続けた

- ・ 船来山という一つの山に3世紀から7世紀まで400年以上も古墳が造られ続けました。
- ・ 今までに発見された古墳は290基。岐阜県内でも一番多い古墳群です。
- ・ 古墳時代前期(4世紀)と古墳時代後期(5世紀末から7世紀)では古墳を造る場所が変わることが多いため、同じ場所に作られ続けるのはとても珍しいことです。

## ② 船来山古墳群のすごいところ→色々な形の古墳が造られたこと

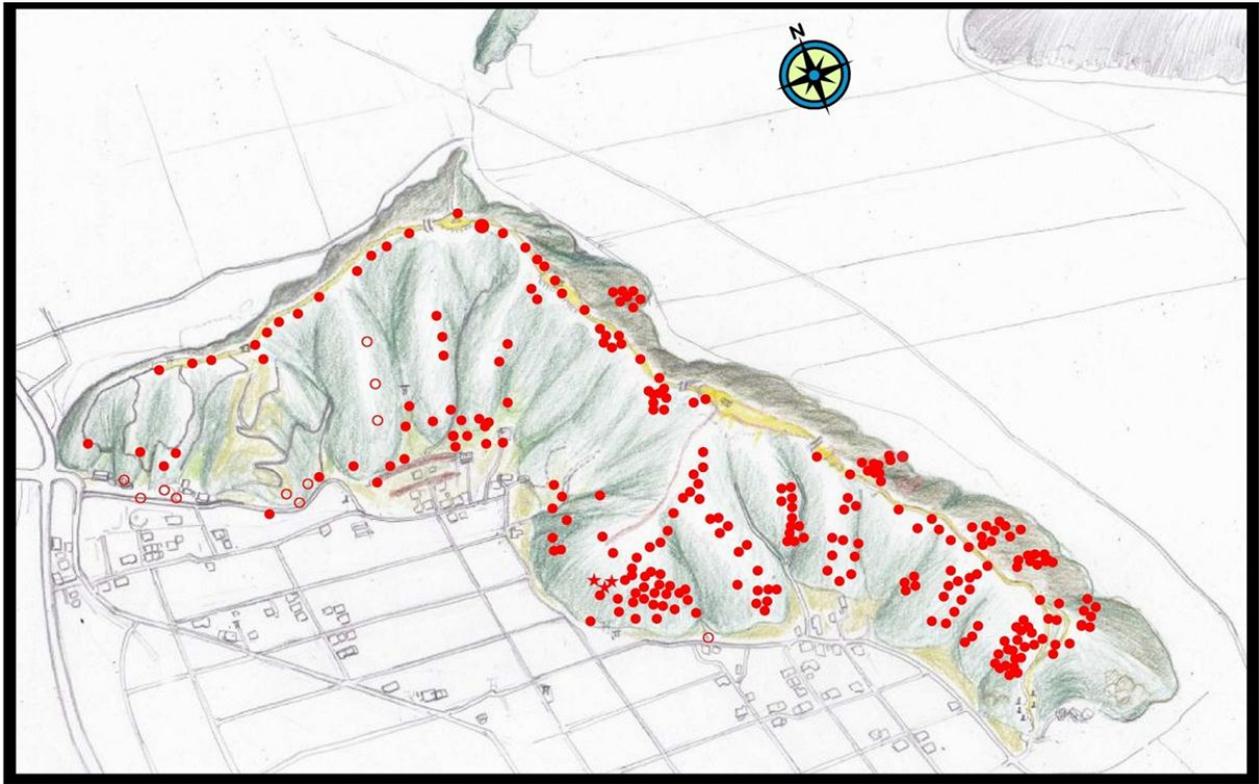
- ・ 古墳時代前期(4世紀、今から約1700年前)という一つの時代だけでも前方後円墳・前方後方墳・円墳・方墳といったいろいろな形の古墳が造られました。

### 前方後円墳・前方後方墳とは？



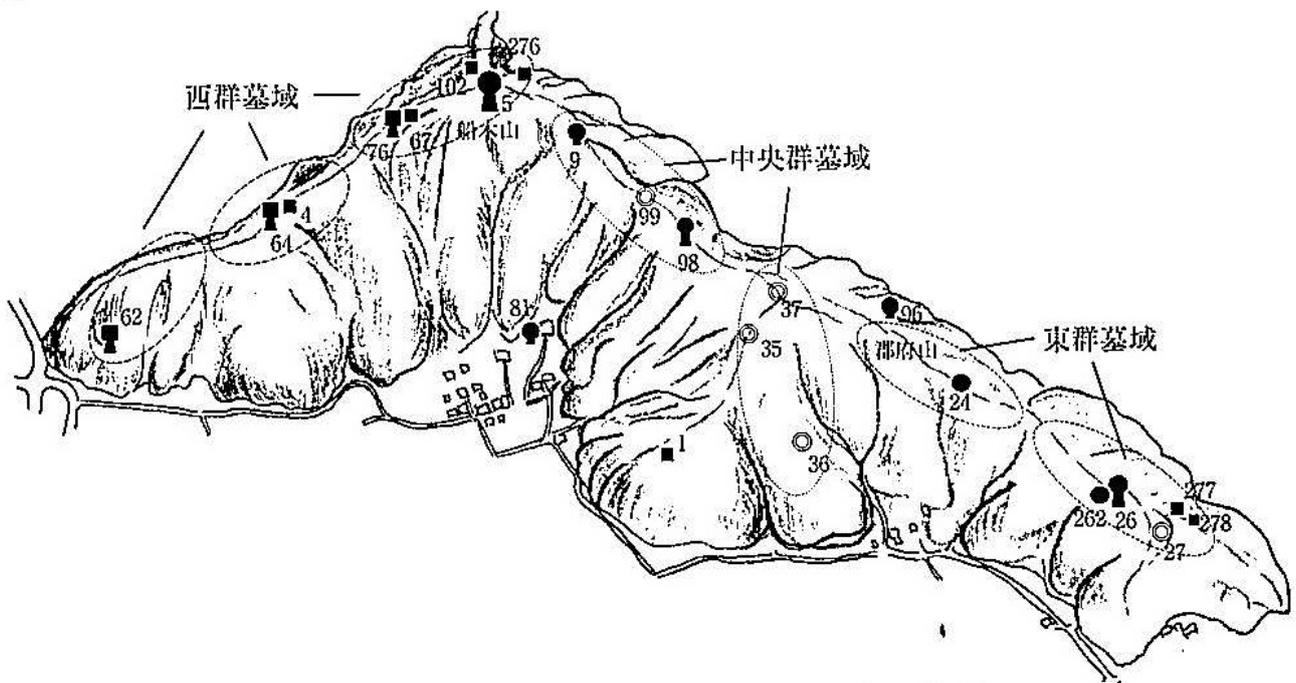
・ 船来山古墳群のどこに前期の古墳があるのだろうか？

船来山古墳群全体図



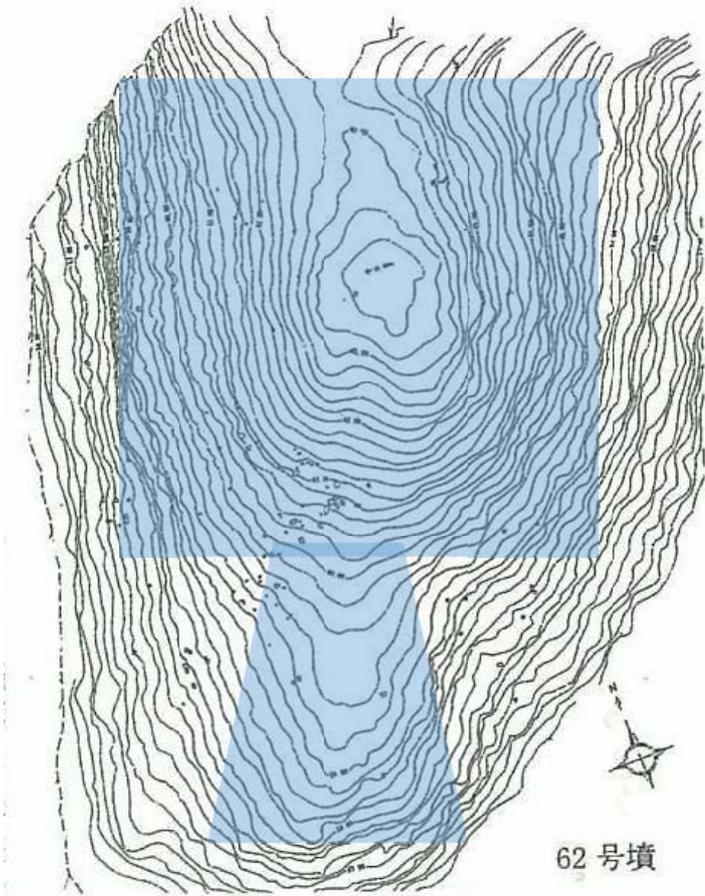
杉山新次郎画

船来山古墳群の前期・中期古墳（3世紀から5世紀の古墳）

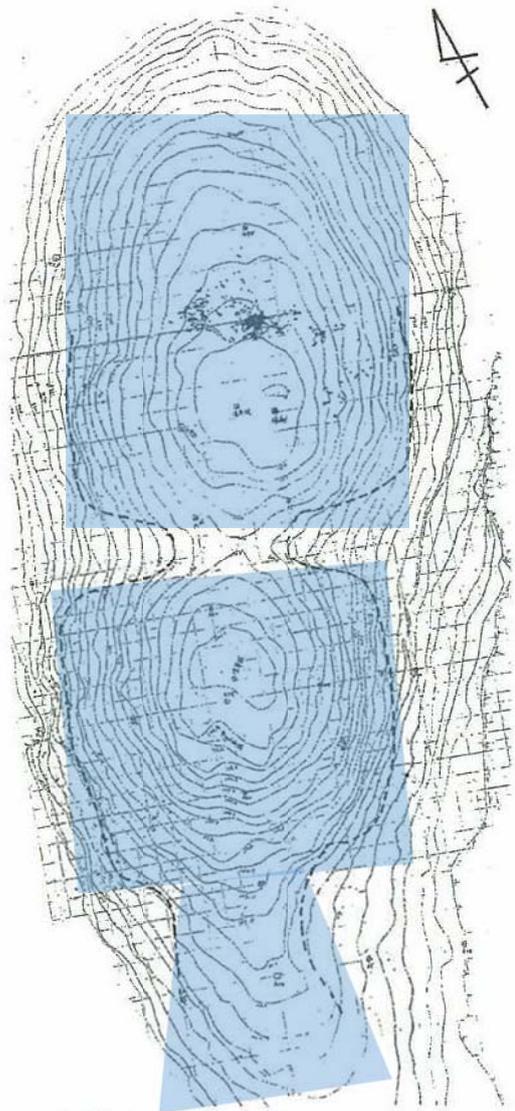


中井正幸 2017「船来山古墳群にみる前・中期古墳」『本巢市船来山古墳群総括報告書』より転載

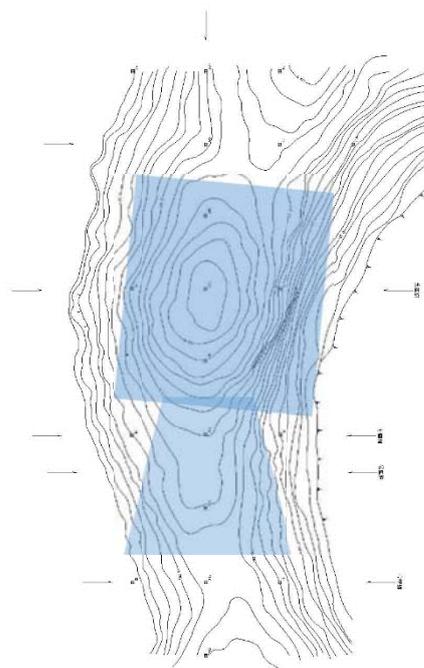
・船来山 64 号墳の発見



62 号墳



76 号墳と 67 号墳 (上)

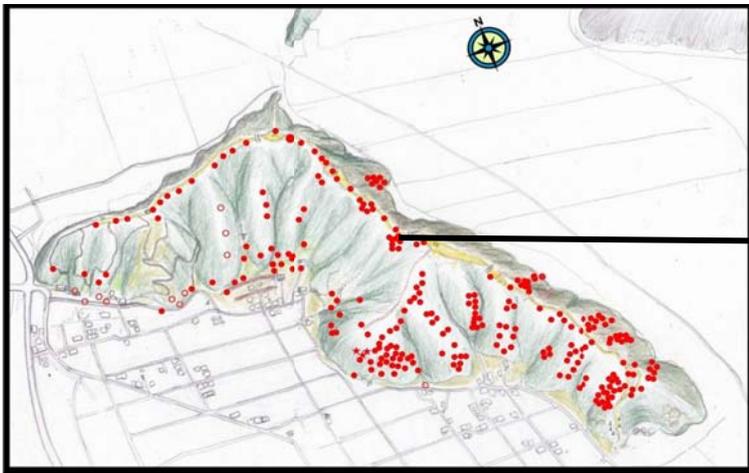


船来山 64 号墳



③ 船来山古墳群のすごいところ→滅多にない豪華な副葬品、武具が出土したこと

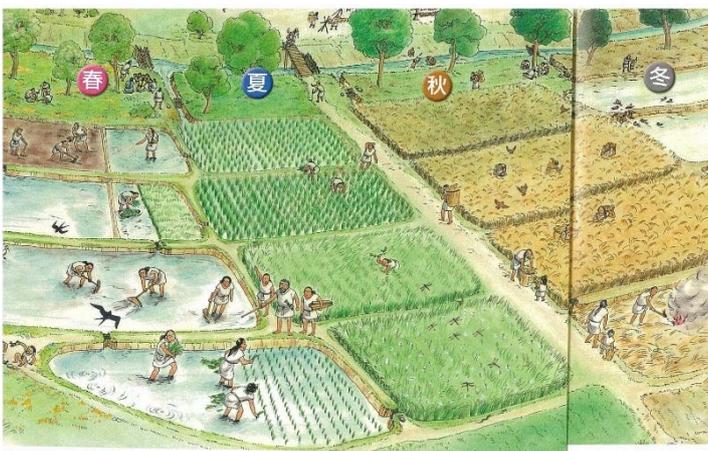
- ・船来山 98 号墳（4 世紀・前方後円墳）出土の方形板革綴短甲→全国で 17 番目の発見



（7 月から 8 月の糸貫チャレンジでアルミ缶を使った短甲づくりを開催します！）

※あなたも自分の短甲を作ってみませんか？糸貫公民館へお申し込みください！

④ 古墳時代の人々の暮らし



豊かな美濃国

「別聚符宣抄」所収  
延喜 14 年 8 月 8 日（914）官符

・美濃国 国造 24 町

・他は国別 6 町

常陸国 36 町について美濃は全国第 2 位

まとめ

・古墳の形は葬られた豪族がどんな人だったかを現代の私たちに伝えてくれる大きなヒントです。いろいろな形の古墳が造られたということの意味はなんでしょう？

・教科書で習う歴史だけでなく、自分たちの住んでいる地域の歴史と日本全国の歴史を結び付けて考えてみましょう。すべてのものには理由があります。

→自分たちの地域の歴史が日本の歴史の大きな出来事にかかわっていることもあります。